

令和8年度
近畿大学で学べる講座

日本の森林でみかける 生薬の基原となる薬用植物



人生100年時代、
学ぶ楽しさを再発見しませんか？

近畿大学キャンパスで
「人々の暮らしと薬草」や「大衆薬の歴史」を
テーマに学び、薬用植物園を見学します。
知識を深めるとともに、自然の力強さや尊さに
触れる絶好の機会です。
大学で学ぶという特別な体験を通して、
自分らしい豊かな生き方を見つめ直しましょう。

令和8年
6月20日(土) 10時~12時15分

定員 : 30名
対象 : 16歳以上 ※大人向け講座のためお子様のご同伴はご遠慮ください
参加費 : 1,500円
申込 : 5月1日(金)9時~
電話(072-924-3876)先着

講師プロフィール 森川 敏生 (もりかわ としお)

近畿大学 薬学総合研究所・大学院薬学研究科 教授／アンチエイジングセンターセンター長。博士（薬学）。生薬学・天然物化学・食品薬学を専門とし、世界の伝統医学に用いられる“薬用食品”から、メタボリックシンドロームや生活習慣病の予防・初期改善に資する機能性成分を探索。近年は、老舗線香メーカー梅栄堂と共同し、ヨモギ・甘草を新規採用したお香「蓬甘慈香」シリーズの開発にも携わるなど、研究成果の社会実装にも注力している。

- ・ 役職：薬学総合研究所 教授（2015年～）／アンチエイジングセンターセンター長（2023年～）
- ・ 学位：博士（薬学）〈京都薬科大学・2002年〉
- ・ 専門：生薬学／天然物化学／食品薬学
- ・ 研究テーマ：薬用食品素材からの機能性成分探索（生活習慣病・メタボ対策）
- ・ 主な受賞：日本薬学会 学術振興賞（2022）ほか
- ・ 代表著書：Bio-Functional Natural Products in Edible Resources for Human Health and Beauty（編著、Mdpi AG, 2022） / 「基礎薬学VI. 生薬学・天然物化学・漢方療法（新スタンダード薬学シリーズ 第3巻）」（分担執筆、東京化学同人, 2025）

主催：八尾市生涯学習センター 共催：近畿大学

問合せ先：八尾市生涯学習センター

〒581-0833 八尾市旭ヶ丘5-85-16 Tel.072-924-3876

開館時間：9:00~21:00 休館日：月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）

